

## CASBEE 広島 2016年版

グラディス福井町リバーコロ

■使用評価マニュアル CASBEE 広島 2016年版

欄に数値またはコメントを記入 ■評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v3.0)

スコアシート 実施設計段階		環境配慮設計の概要記入欄	評価点	重み係数	評価点	重み係数	全体
配慮項目	実施設計段階						
<b>Q 建築物の環境品質</b>							
<b>Q1 室内環境</b>					0.40		
<b>1 音環境</b>			3.0	0.15	3.0	1.00	3.0
<b>1.1 室内騒音レベル</b>			3.0	0.50	3.0	0.50	
<b>1.2 遮音</b>			3.0	0.50	3.0	0.50	
1 開口部遮音性能			3.0	1.00	3.0	0.30	
2 界壁遮音性能			-	-	3.0	0.30	
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)			-	-	3.0	0.20	
4 界床遮音性能(重量衝撃源)			3.0	-	3.0	0.20	
<b>1.3 吸音</b>			4.0	-	-	-	
<b>2 溫熱環境</b>			2.6	0.35	4.4	1.00	4.2
<b>2.1 室温制御</b>			3.0	0.50	5.0	0.71	
1 室温			3.0	0.63	-	-	
2 外皮性能		断熱性能等級5	3.0	0.38	5.0	1.00	
3 ゾーン別制御性			-	-	-	-	
<b>2.2 湿度制御</b>			1.0	0.20	3.0	0.29	
<b>2.3 空調方式</b>			3.0	0.30	-	-	
<b>3 光・視環境</b>			3.0	0.25	3.1	1.00	3.1
<b>3.1 昼光利用</b>			3.0	0.30	3.5	0.30	
1 昼光率	住戸最低昼光率1.588%		3.0	0.60	4.0	0.50	
2 方位別開口			-	-	3.0	0.30	
3 昼光利用設備			3.0	0.40	3.0	0.20	
<b>3.2 グレア対策</b>			3.0	0.30	3.0	0.30	
1 昼光制御			3.0	1.00	3.0	1.00	
<b>3.3 照度</b>			3.0	0.15	3.0	0.15	
<b>3.4 照明制御</b>			3.0	0.25	3.0	0.25	
<b>4 空気質環境</b>			3.0	0.25	3.6	1.00	3.5
<b>4.1 発生源対策</b>			3.0	0.60	4.0	0.63	
1 化学汚染物質	ほぼすべての建材にF☆☆☆☆を使用		3.0	1.00	4.0	1.00	
<b>4.2 換気</b>			3.0	0.40	3.0	0.38	
1 換気量			3.0	0.50	3.0	0.33	
2 自然換気性能			3.0	-	3.0	0.33	
3 取り入れ外気への配慮			3.0	0.50	3.0	0.33	
<b>4.3 運用管理</b>			-	-	-	-	
1 CO <sub>2</sub> の監視			3.0	-	-	-	
2 喫煙の制御			3.0	-	-	-	
<b>Q2 サービス性能</b>			-	0.30	-	-	3.3
<b>1 機能性</b>			2.2	0.40	4.2	1.00	3.9
<b>1.1 機能性・使いやすさ</b>			1.0	0.40	5.0	0.60	
1 広さ・収納性			-	-	-	-	
2 高度情報通信設備対応	光回線を使用		3.0	-	5.0	1.00	
3 パリアフリー計画			1.0	1.00	-	-	
<b>1.2 心理性・快適性</b>			3.0	0.30	3.0	0.40	
1 広さ感・景観			3.0	-	3.0	0.50	
2 リフレッシュスペース			-	-	-	-	
3 内装計画			3.0	1.00	3.0	0.50	
<b>1.3 維持管理</b>			3.0	0.30	-	-	
1 維持管理に配慮した設計			3.0	0.50	-	-	
2 維持管理用機能の確保			3.0	0.50	-	-	
<b>2 耐用性・信頼性</b>			2.9	0.30	-	-	2.9
<b>2.1 耐震・免震・制震・制振</b>			3.0	0.50	-	-	
1 耐震性(建物のこわれにくさ)			3.0	0.80	-	-	
2 免震・制震・制振性能			3.0	0.20	-	-	
<b>2.2 部品・部材の耐用年数</b>			2.8	0.30	-	-	
1 車体材料の耐用年数			3.0	0.20	-	-	
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔			2.0	0.20	-	-	
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔			3.0	0.10	-	-	
4 空調換気ダクトの更新必要間隔			3.0	0.10	-	-	
5 空調・給排水配管の更新必要間隔			3.0	0.20	-	-	
6 主要設備機器の更新必要間隔			3.0	0.20	-	-	
<b>2.4 信頼性</b>			3.0	0.20	-	-	
1 空調・換気設備			3.0	0.20	-	-	
2 給排水・衛生設備			3.0	0.20	-	-	
3 電気設備			3.0	0.20	-	-	
4 機械・配管支持方法			3.0	0.20	-	-	
5 通信・情報設備			3.0	0.20	-	-	

		3.0	0.30	3.0	1.00	3.0
<b>3 対応性・更新性</b>						
<b>3.1 空間のゆとり</b>						
1 階高のゆとり		3.0	-	3.0	0.50	
2 空間の形状・自由さ		3.0	-	3.0	0.40	
<b>3.2 荷重のゆとり</b>						
<b>3.3 設備の更新性</b>						
1 空調配管の更新性		3.0	1.00	-	-	
2 給排水管の更新性		3.0	0.20	-	-	
3 電気配線の更新性		3.0	0.20	-	-	
4 通信配線の更新性		3.0	0.10	-	-	
5 設備機器の更新性		3.0	0.20	-	-	
6 バックアップスペースの確保		3.0	0.20	-	-	
<b>Q3 室外環境(敷地内)</b>		-	0.30	-	-	2.5
1 生物環境の保全と創出		2.0	0.30	-	-	2.0
2 まちなみ・景観への配慮		3.0	0.40	-	-	3.0
<b>3 地域性・アメニティへの配慮</b>		2.5	0.30	-	-	2.5
3.1 地域性への配慮、快適性の向上		3.0	0.50	-	-	
3.2 敷地内温熱環境の向上		2.0	0.50	-	-	
<b>LR 建築物の環境負荷低減性</b>		-	-	-	-	3.6
<b>LR1 エネルギー</b>		-	0.40	-	-	4.4
1 建物外皮の熱負荷抑制	断熱性能等級5	5.0	0.20	-	-	5.0
2 自然エネルギー利用		3.0	0.10	-	-	3.0
3 設備システムの高効率化	[BEI][BEIm] : 0.73	5.0	0.50	-	-	5.0
<b>4 効率的運用</b>		3.0	0.20	-	-	3.0
集合住宅以外の評価			-	-	-	
4.1 モニタリング		3.0	-	-	-	
4.2 運用管理体制		3.0	-	-	-	
集合住宅の評価			-	-	-	
4.1 モニタリング		3.0	1.00	-	-	
4.2 運用管理体制		3.0	0.50	-	-	
3.0	0.50	-	-	-	-	
<b>LR2 資源・マテリアル</b>		-	0.30	-	-	2.7
<b>1 水資源保護</b>		3.4	0.20	-	-	3.4
1.1 節水	節水・節湯器具を使用	4.0	0.40	-	-	
1.2 雨水利用・雑排水等の利用		3.0	0.60	-	-	
1 雨水利用システム導入の有無		3.0	0.70	-	-	
2 雜排水等利用システム導入の有無		3.0	0.30	-	-	
<b>2 非再生性資源の使用量削減</b>		2.5	0.60	-	-	2.5
2.1 材料使用量の削減		3.0	0.10	-	-	
2.2 既存建築躯体等の継続使用		3.0	0.20	-	-	
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用		3.0	0.20	-	-	
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用		1.0	0.20	-	-	
2.5 持続可能な森林から産出された木材		2.0	0.10	-	-	
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み		3.0	0.20	-	-	
<b>3 汚染物質含有材料の使用回避</b>		3.0	0.20	-	-	3.0
3.1 有害物質を含まない材料の使用		3.0	0.30	-	-	
3.2 フロン・ハロンの回避		3.0	0.70	-	-	
1 消火剤		-	-	-	-	
2 発泡剤(断熱材等)		3.0	0.50	-	-	
3 冷媒		3.0	0.50	-	-	
<b>LR3 敷地外環境</b>		-	0.30	-	-	3.6
<b>1 地球温暖化への配慮</b>	CO2排出率47%	5.0	0.33	-	-	5.0
<b>2 地域環境への配慮</b>		3.0	0.33	-	-	3.0
2.1 大気汚染防止		3.0	0.25	-	-	
2.2 温熱環境悪化の改善		3.0	0.50	-	-	
2.3 地域インフラへの負荷抑制		3.0	0.25	-	-	
1 雨水排水負荷低減		3.0	0.25	-	-	
2 污水処理負荷抑制		3.0	0.25	-	-	
3 交通負荷抑制		3.0	0.25	-	-	
4 廃棄物処理負荷抑制		3.0	0.25	-	-	
<b>3 周辺環境への配慮</b>		3.0	0.33	-	-	3.0
<b>3.1 騒音・振動・悪臭の防止</b>		3.0	0.40	-	-	
1 騒音		3.0	0.33	-	-	
2 振動		3.0	0.33	-	-	
3 悪臭		3.0	0.33	-	-	
<b>3.2 風害、砂塵、日照阻害の抑制</b>		3.0	0.40	-	-	
1 風害の抑制		3.0	0.70	-	-	
2 砂塵の抑制		3.0	-	-	-	
3 日照阻害の抑制		3.0	0.30	-	-	
<b>3.3 光害の抑制</b>		3.0	0.20	-	-	
1 屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策		3.0	0.70	-	-	
2 曜光の建物外壁による反射光(グレア)への対策		3.0	0.30	-	-	